

第7回 株式会社エフエム真岡 放送番組審議会議事録

- 1 開催日時：令和4年4月12日(火) 午後1時30分～午後2時30分
- 2 開催場所：株式会社エフエム真岡 会議室（市役所2階）
- 3 委員出席：審議委員総数5名
出席委員数5名

■出席委員(敬称略)

増山 明（真岡商工会議所 専務理事）
一ノ瀬幸人（真岡市総合政策部秘書広報課 課長補佐兼係長）
篠崎 勝美（株式会社シノザキ楽器 代表取締役）
宇賀神久子（株式会社アキヤマ観光 チーフカスタマーサービス）
上澤 宏行（真岡青年会議所 元理事長）

■放送事業者側出席者

加藤 靖（株式会社エフエム真岡 代表取締役）
高橋 尉浩（株式会社エフエム真岡 取締役）
加門 宏文（株式会社エフエム真岡 取締役）

4 審議会副会長互選

小池知恵子審議委員の退任にともない、新たに一ノ瀬幸人審議委員が就任、併せて副会長に全員一致で選出された。

5 報告事項

事務局報告として、開局後、約1年4か月経過し、パーソナリティも安定してきた。また、放送業務も概ね順調であり、大きなトラブルもなく、問題なく運用されている。防災ラジオの販売台数やスマートフォンアプリのダウンロード数の実績は、引き続き伸長しており、徐々に市民に認識されてきたように感じる。令和4年3月16日の地震時には、真岡市くらし安全課による緊急放送も実施。地元野球チームや女子ソフトボールチームなどの各種生中継も実施し、段階的にコミュニティFMとしての放送領域を拡大している。最後に、これからの運営に関する展望を報告。

6 審議内容

① 審議番組『モオカ DE ナイト』

放送時間：令和4年3月18日、19:00～19:55

- ・パーソナリティ：佐野久恵（さの ひさえ）
- ・出演者：真岡商工会議所青年部 地域活性化委員長

(委員) 1ヶ月間にわたるイベント(「もおかサンドウィッチ」グルメグランプリ) 2022.02.01~2022.02.28 開催)を開始前と終了後に、それぞれゲスト(主催者)を呼んでいるので、イベントの流れが分かり易かった。また、イベント終了後でも、概要を改めて説明しているのは親切。イベントの結果を発表した当日にゲストを呼ぶのはタイムリーでいいが(既に投票結果を他の媒体で発表済みなら)番組内では過度に結果発表を引っ張る必要はないと感じた。もし、イベントをタイアップしていて、投票結果を番組の生放送で発表するという形式だと、より盛り上がるかもしれないと思った。ただ、結果発表後ならば、パーソナリティ自身が気に入ったメニューの名前を出して感想を語ってもいい。もちろん投票終了前なら公平を期すために避けるべきだが。イベント参加の全15店舗のメニューや住所を紹介すると話が間延びしますので、投票受付終了後でもあるので店舗名だけを軽く読み上げるだけでも良かったのかなと感じました。今後、上位入賞した店舗の店主を番組のゲストに呼んで、話を伺ってもいいのかなと思いました。まあ、生出演が難しいようなら録音したコメントを流すだけでもいいのかなと思いました。

(事務局)「もおかサンドウィッチ」グルメグランプリ)に関しては、こんなイベントが真岡市で開催されますという番組を放送したんですね。それで、パーソナリティからも、それなら投票結果の報告、つまり、始まりと終わりをきちんと伝える方が、番組として面白いんじゃないかということで、投票の結果発表当日に、敢えて放送しました。どんな番組を創ることがリスナーにとって興味のあるものにあるか、制作サイドも色々考えながらやっています。そのところがうまく伝わったなら良かったと思います。

(委員) 商工会議所の青年部の皆さんが、かなり力を入れて、このイベントを作っていたことはインスタとか見ていると思いました。個人的には私も実際に投票に参加しましたので、楽しく聞きましたし、聞き応えがありました。パーソナリティの佐野さんもフレンドリーな感じで、好感が持てました。もしかすると、このイベントにあまり興味のない人には、55分は長かったのかな、とも思いました。個人的には、また来年も「第2回」って感じで、やるのなら参加したいなと思っています。

(委員) 聴いていて、パーソナリティの佐野さんは聞きやすかったです、ゲストとのキャッチボールも上手で、聞いていて心地よかったです。また、コロナのこんな時代で、なかなか、地域活動が限られている中で、情報を発信することができるコミュニティFMがあることは、本当に良かったと思いました。また、

そこに参加するお店の人なんかが、期間中でも PR という意味合いでもちょこちょこでてくれば、聞いてくれる人も増加していいのかな、それが地域活性化に繋がるのかなと思いました。また、もしできるのならこのイベントに投票してくれた、お店を利用したお客さんの声も聞けると凄くいいなと感じました。それと、今後コロナが落ち着いてくれば、現場からパーソナリティが生中継して、イベント会場にスピーカーを置いて音を賑やかに出して盛り上げてくれるようになれば、凄くいいと想像しました。

(事務局) コミュニティ FM を始める時に構想としては、地域イベントの生中継は入っています。実際にいつでも出動できるように機材は揃っていますし、野外での生中継に対応できるようにスタンバイは OK です。あとは、コロナの状況を横目に見ながら、実施できるようにアンテナを張っている状態です。

(委員) 私も朝はよく車の中で聞くのですが、その他の時間帯はまちまちですね。やっぱりラジオのいいところは、何となく聴くことができるところだと思うんですね。それとご意見にありましたが、一度放送したものは二度放送しなくてもいいというような意見もあったと思うんですが、個人的には、内容が良ければ何回流してもいいんじゃないかなと思います。このイベントが第 2 回、第 3 回と続くのならばその PR にもなるでしょうし、商工会議所青年部の PR にもなるんじゃないかと思いますので。繋げていくことで新しい価値が生まれるかもしれません。市の広報紙なんかでも、もちろんいろいろなことを取り上げているんですが、紙面の内容をコミュニティ FM と連携することで、タッチポイントを増やし、多くの人に興味を持っていただけるんじゃないかと思います。そういう風にどんどん繋げていくってことがいいんじゃないかと思いました。

(事務局) コミュニティ FM を 1 年以上運営してみてやっぱり、パーソナリティやゲストがリスナーを連れてくるって感じはありますね。佐野さんも実はゲストで出ていただいてパーソナリティを今やっていたいていますが、やっぱり、地元で活動している、商売されている人が出演すると反響はいいです。それって繋がりがどこかであるんだろうなと思うんですね。そういう繋がりがこそが、それこそがコミュニティ FM の本筋なんだと感じています。

(委員) 内容としては、ちょうど時機を得た題材(テーマ)だと思いました。商工会議所青年部とお店が頑張ったイベントでしたし。こういうイベントを大事にされていて、参加するゲストと一緒に盛り上げてもらってよかったなと思いました。ゲストの声も聴きやすかったですね。個店の名前を讀ん

で頂いたりしてましたので、また次に繋がればいいなと思いました。

② 放送番組審議会の次回開催について

(事務局) 次回の審議会は、令和4年7月12日(火)、14:00～

場所は、エフエム真岡会議室か市役所の会議室をお借りして開催予定。

(委員) 審議委員全員に書面にて連絡済

7 審議機関の答申又は意見の概要の公表

① 自社ホームページに掲載 (<https://www.fm-moka874.co.jp/>)